

令和4年度 指定管理施設評価票

1 基本情報

(令和5年3月31日時点)

施設名	麻布区民センター						
指定管理者	公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団						
指定期間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 6 年 3 月 31 日						
募集方法	公募	グループ化の有無	-	利用料金制の採用	-	使用許可権限の付与	-
施設所管課	産業・地域振興支援部地域振興課(麻布地区総合支所管理課)						

2 職員体制

(単位：人)

	正規			非正規			委託(シルバー人材センター等)	合計
	常勤	非常勤		常勤	非常勤			
職員数	5	2	3	4	0	4	3	12
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考	
正規・非正規職員の退職者数		1	1	0	1	4	正規(1名)、非正規(3名)	

3 指定期間における事業実績

事業実績	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
登録団体数(団体)	132	135	131	122	122	団体種別(在住・在勤・福祉・官公署・町会・自治会) *一般登録団体は除く
使用料収入金額(円)	4,637,175	4,713,600	2,863,675	1,657,800	2,302,800	
利用実績件数(件)	4,831	4,731	3,129	3,863	4,318	
利用実績延人数(人)	68,951	57,362	22,639	31,880	37,842	※R2年(元年度)2/26~の継続的「新型コロナウイルス感染症」影響あり。
貸室稼働率(%)	79	78	60	63	72	

4 指定期間における経費実績

(単位：円)

項目		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	備考
経費実績	収入	39,044,338	41,184,294	37,089,567	39,882,606	42,741,511	
	指定管理料(清算後)	38,215,548	40,147,404	36,432,637	39,094,846	41,820,411	
	利用料金収入	0	0	0	0	0	
	事業収入	828,790	1,036,890	656,930	787,760	921,100	コピー・印刷機収入、講座等参加費
	支出	36,998,124	39,648,594	37,353,548	39,410,527	41,889,075	
	職員人件費	23,156,194	25,006,627	23,482,452	25,068,471	26,462,011	
	光熱水費	0	0	0	0	0	
	修繕費	428,760	750,160	729,850	541,200	598,400	
	事業運営費	3,356,541	3,865,403	3,583,187	3,556,112	4,202,274	
	施設管理経費	8,815,629	9,193,704	8,476,259	9,132,944	9,409,890	
その他経費	1,241,000	832,700	1,081,800	1,111,800	1,216,500	租税公課	
差引収支額	2,046,214	1,535,700	-263,981	472,079	852,436		
年度協定書で定める指定管理料	39,904,000	41,239,000	41,340,000	41,452,000	42,064,000		

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価視点	指定管理者による評価	区による評価		
			評価	加算	点数
【施設の維持管理】	① 設備機器の保守管理	仕様書等に従い、適切に設備機器の保守管理が行われ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
	② 清掃及び衛生管理	仕様書等に従い、適切に清掃及び衛生設備の保守管理が行われ、施設が清潔に保たれていたか。	5 / 5	×1	3 / 5
	③ 修繕対応	迅速に修繕がなされ、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×1	5 / 5
【事業運営】	④ サービスの向上	事業計画書で定めた事業を適切に実施するとともに、公募時の提案や利用者に声等を事業に反映するなどサービス向上を図っていたか。	5 / 5	×5	25 / 25
	⑤ 職員配置	事業計画書等で定めたとおり、必要な知識や技能を持った職員が適正に配置されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑥ 人材育成	施設長や職員に対する研修などにより、サービスの向上に向けたスキルアップに取り組んでいたか。	5 / 5	×1	3 / 5
	⑦ 労働環境	区が定める最低賃金水準額を遵守するとともに、ハラスメントが通報されないなど、職員にとって良好な労働環境が確保されていたか。	5 / 5	×2	10 / 10
	⑧ 安全管理・危機管理	施設の日常安全点検を実施するとともに、災害や事件・事故発生時の体制や対応の確立などにより、利用者の安全・安心が確保されていたか。	5 / 5	×3	15 / 15
	⑨ 個人情報保護・情報セキュリティ	個人情報や情報セキュリティの社内規程を整備し、区の規程とともに遵守して、適正に運用していたか。	5 / 5	×1	3 / 5
	⑩ 区施策への協力	高齢者や障害者の雇用促進、区内事業者の活用、施設の省エネ促進等、区の施策を理解し積極的に協力していたか。	5 / 5	×3	9 / 15
区による評価合計点					88 / 100

【各項目の評価について】

5点：当該項目に係る事項については、充実した取組が展開されていた。

3点：当該項目に係る事項については、概ね適切に取り組んでいた。

1点：当該項目に係る事項については、更なる取組の推進が必要であった。

※複合施設の入居施設等で、当該施設の指定管理者が設備機器の保守管理等を直接実施していない場合、該当項目は「－：評価対象外」とします。

指定管理者による自己評価	登録団体の総数としては昨年同数で推移しました。施設利用状況においては71.8%（前年63%）の稼働率となり、ようやく平常に近づきつつあるので、コロナ禍前の80%レベルに次年度は期待したいところです。会員数の多い登録団体は未だに警戒しながら貸室利用控えや利用人数制限等を運用しているケースもあり、年間延べ利用人数においては回復傾向にあるものの、未だに4万人に満たない状況にあります。ただし、新たに登録される団体の増加（特に一般登録団体）も目立ってきており、多様な利用ジャンルが増えていることも事実であることから、施設運営としての活気は維持できています。職員一同、区民センターの果たす役割を理解し、事業を通じた地域のコミュニティ形成の支援と来訪者に気持ち良くご利用いただくためのホスピタリティ向上に日々心掛けています。安心安全もキーワードとして、施設の維持管理・事業運営に次年度も積極的に取り組んでいきたいと考えています。
区（施設所管課）による評価	令和4年度麻布区民センターの実績としては、登録団体数、利用実績件数、利用実績の延人数、貸室稼働率等、コロナ感染症の対策前の状況に回復しつつあります。令和5年度からは感染症対策の影響も少なくなりそうですので、以前からの利用者が戻ることを期待できます。令和4年度もコロナ感染症対策のために、規模を縮小しながらの事業運営や、来館者及び貸室の衛生管理等実施してきました。コロナ感染症の深刻な影響に拘わらず、前向きに事業運営を継続していたことは評価できます。また、来館者への対応やサービス提供等は職員のホスピタリティ向上への意欲が感じられ、利用者アンケートでは利用者の満足度が高く評価されています。施設の安全管理や衛生対策等これからは利用者の立場を考えて、いつでも気持ちよく利用していただけるように維持管理に努めます。

6 評価

令和4年度の管理運営に関する総合評価

A

【総合評価について（項番5における区による評価合計点の得点率）】

S：施設の管理運営は特に優れていた（90%以上）

A：施設の管理運営は優れていた（80%以上90%未満）

B：施設の管理運営は適切に行われていた（60%以上80%未満）

C：施設の管理運営に改善が必要であった（60%未満）